

研究課題

膝関節周囲軟部肉腫の術後の機能予後解析研究の情報公開

1. 研究の対象

当院と共同研究施設（5-4に記載）に受診された膝関節周囲軟部肉腫の術後の患者さん

2. 研究目的・方法

膝関節周囲の軟部肉腫は、手術に伴い、膝関節周囲の骨、靭帯、腱、筋肉、関節などの組織が切除されます。これらの組織は膝関節の支持性、関節の運動と密接に関連していると考えられており、手術によって膝関節機能は損なわれることが予想されます。しかし、切除される組織の種類、量、あるいはこれらの組織の再建の有無と、膝関節機能との関連についてはまだはっきりしていません。

本研究では膝関節周囲の軟部肉腫の手術後の膝関節の機能に及ぼす因子を解明することを目的としています。

当院および共同研究施設にて、膝関節周囲の軟部腫瘍に対して、手術を施行された患者様を対象とし、患者様の年齢、性別、発生部位、腫瘍サイズ、組織型、悪性度、治療方法、術後の膝関節機能、治療経過等を調査します。膝関節機能については student t test、生命予後については Kaplan-Meier 法で算定し、Log-rank 法で有意検定を実施します。研究期間は実施承認日から 2022 年 3 月 31 日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から年齢、性別、発生部位、腫瘍サイズ、組織型、悪性度、治療方法、術後の膝関節機能、治療経過

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究施設で得た診療情報は匿名化し、名古屋大学に送られ、解析の対象となります。

5. 研究組織

1. 研究代表者

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 病院教授 西田佳弘

2. 研究責任者

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 病院教授 西田佳弘

3. 研究分担者

名古屋大学医学系研究科リハビリテーション療法学専攻理学療法学 教授 杉浦 英志

名古屋大学医学部附属病院化学療法部 病院講師 浦川浩
名古屋大学医学部附属病院整形外科 病院助教 新井 英介
名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター 病院助教 生田国大
名古屋大学医学部附属病院整形外科 医員 小池 宏
名古屋大学医学部附属病院整形外科 大学院生 伊藤 鑑

4. 共同研究施設、共同研究者

三重大学医学部附属病院 整形外科 中村知樹
藤田医科大学病院 整形外科 石村 大輔
浜松医科大学附属病院 整形外科 助教 紫藤 洋二
名古屋市立大学医学部附属病院 山田 聡
名古屋記念病院 整形外科 小澤 英史
静岡県立静岡がんセンター 整形外科 片桐 浩久
岐阜大学医学部附属病院 永野 昭仁
岡崎市民病院 整形外科 山田 建志
愛知県癌センター中央病院 筑紫 聡
愛知医科大学医学部附属病院 整形外科 河南 勝久

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部経営企画課 臨床審査公正係

電話 052-744-2479

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科病院教授 西田佳弘

研究代表者：

名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科病院教授 西田佳弘

-----以上